

施設カルテ

施設番号: 403

施設名: 漁具倉庫

施設の概要	所在地	別府市浜町3660-57				運営形態	その他					
	所属課	農林水産課				年間運営日数(日)						
	利用圏域	市域				運営時間※1	開館				閉館	
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人)※2	正職員				任用職員	
	施設用途	産業系施設					その他					
	中分類	産業振興施設				指定管理者・委託者等	別府市漁業協同組合					
	設置目的	S46年頃に浜町の漁港(朝見川)の埋め立ての補償にて別府市が建築したもの。別府市漁協が漁具倉庫として、漁具や網を収納しており、網の補修作業場としても使用している。				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名	漁協事務所[民間]	距離(m)	270		
	設置条例	—				外観						
	施設の現況	開設年月日:S46年/主な利用者:漁業関係者/用途地域:商業地域/標高:2.2/駐車可能台数:なし										
	建設費(円)											
	取得価額等(円)	9,412,200										
補助金額(円)												
減価償却累計額(円)	8,198,021											
老朽化比率	87.10%											
施設概要	危険区域等の有無:津波/洪水(朝見川)/高潮避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	221.15										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	漁具倉庫	木造	2		156.87	1971/04/01(築51年)	15	老朽化が進行している	×	対策が必要	全く対応していない	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3:稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 :問題なし
 1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 :老朽化が進行している
 ※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: **403**

施設名: **漁具倉庫**

収入の状況	項目				利用状況	項目			
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)		
収入	施設使用料収入	0	0	0	利用者	0	0	0	
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0					
	負担金	0	0	0					
	その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)		0	0	0	年間利用者数(人)	0	0	0	
支出の状況	直営人に係る支出	人件費	0	0	0	収支と利用者数の推移 			
	直営施設に係る支出	光熱水費	0	0	0				
		工事請負費・修繕料	0	0	0				
		土地・建物の賃借料	0	0	0				
		土地・建物以外のリース料	0	0	0				
		施設・設備管理委託料	0	0	0				
		施設に係るその他	0	0	0				
	直営事業運営に係る支出	事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0				
		事業運営に係るその他	0	0	0				
	指定管理料	指定管理料	0	0	0				
	支出合計(円)		0	0	0				
利用者1人あたりのコスト(円/人)		0	0	0					
1㎡あたりのコスト(円/㎡)		0	0	0					
稼働日あたりのコスト(円/日)		0	0	0					
支出に対する収入の割合		100.00%	100.00%	100.00%					
減価償却費(円)		630,617	630,617	630,617					
減価償却費を含む支出合計(円)		630,617	630,617	630,617					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%					
リーダーチャート	老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』							
	耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』							
	バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』							
	避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。							
	最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。							